

生研講演会のご案内

開催日 5/30(金)・31(土)

会場 総合研究実験棟(An棟)2F
コンベンションホール

5/30(金)

13:00-13:50

実世界ビッグデータの分析・可視化と社会活用

情報・エレクトロニクス系部門 豊田 正史 教授

実世界に関するビッグデータをAIなどを用いて分析し可視化する技術は様々な社会活用が可能です。ソーシャルメディアや携帯の位置情報などを用いた新型コロナパンデミックに関する分析や、交通・人流データを用いた需要予測など、多様な事例を紹介します。

5/30(金)

14:00-14:50

金属クラスターを駆使し資源・エネルギーを有効活用したい

物質・環境系部門 砂田 祐輔 教授

金属クラスターとは、ナノサイズに複数の金属原子を配列した化合物です。これらを精密に作り上げることで、貴金属が示す触媒機能の最大化や、次世代エネルギー候補である水素の効率活用を目指した研究について紹介します。

5/31(土)

14:00-14:50

海からの食料とエネルギー

機械・生体系部門 北澤 大輔 教授

日本の漁業・養殖業生産量は1980年代に世界一となりましたが、その後減少して、近年はピーク時の半以下となっています。一方、近年は洋上風力発電を中心として海洋再生可能エネルギーによる発電が注目を浴びています。そこで、海の食料産業とエネルギー産業がどのように協力して発展していけばよいのか考えてみます。

駒場リサーチキャンパス
(駒場IIキャンパス)
構内図

総合研究実験棟(An棟)2F
コンベンションホール



講演タイトルは変更の可能性がございます。詳しくはHPをご確認ください。
キャンパス公開の他の企画情報もHPからご覧いただけます。

<https://komaba-oh.jp>



東京大学生産技術研究所

Institute of Industrial Science, The University of Tokyo